



顔認証 アルコールチェック & 体表面温度測定

ハチタイ

取扱説明書



【お願い】

製品を使用する前に、この取扱説明書をお読みください。使用する際の注意事項が記載されています。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、大切に保管してください。

この製品の設置方法については、別添の「ハチタイ 設置手順書」を参照してください。

目次

1. はじめに	3
1-1. 【重要】アルコール検知器の使用目的に関するご注意	3
1-2. 【重要】非接触温度計に関するご注意	4
1-3. 安全上の注意	4
1-4. 各部の名称	8
1-5. 起動方法	10
1-6. 非接触温度計の角度調整	10
2. アルコール検知器の準備	11
2-1. 充電状態の確認	11
2-2. マウスピース・ストローの接続	11
2-3. 電源のオン・オフ	11
2-4. アルコール検知器のみで使用する場合	12
2-4-1. 測定【プレシジョン（精密）モード】	12
2-4-2. 測定【高速テストモード】	12
2-4-3. 測定結果の説明	13
2-4-4. 測定結果の確認	13
2-4-5. アルコール検知器の設定画面	13
3. パソコンに接続して測定するまでの準備	15
3-1. 顔認証用の写真データを用意する	15
3-2. 測定者のデータを編集する	16
3-3. メニュー画面を開く	17
3-4. 測定者のリストをインポートする	18
3-5. タブレットでの文字入力方法	20
4. 測定する	21
4-1. 非接触温度計での測定	21
4-2. 呼気アルコール濃度の測定	22
4-3. 非接触温度計の測定結果	24
4-4. 呼気アルコール濃度の測定結果	24
5. メニュー画面	25
5-1. メニュー画面	25
5-2. システム設定	26
5-3. アルコール検知設定	27
5-4. ユーザー情報	28
5-5. 状態リスト	30
5-6. エクスポート	31
5-7. ログ表示	32
5-8. 終了する場合	32
6. Q&A	33
7. アルコール検知器の点検について	35
8. アルコール検知器のセンサー交換・校正について	35
9. 仕様	35

1. はじめに

顔認証アルコールチェック&体表面温度測定『ハチタイ』をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ハチタイ(以降、本製品)は、体表面温度と呼気中のアルコール濃度を測定する機器です。車両を運転する人に対して、体表面温度と酒気帯びの有無を同時にチェックすることができます。

■非接触温度計の特長

- ・ディスプレイに顔が映ると、表面温度を素早く測定します。非接触なので衛生的で安心です。
- ・マスクを着用しているか否かを認識し、マスクを着けていないと警告メッセージでお知らせします。
- ・温度が高い、またはマスクを着用していない場合、警告メッセージでお知らせします。
- ・ユーザー登録者の顔写真データを登録することで、測定時に顔認証をします。

■アルコール検知器の特長

- ・息を吹きかけるだけで、呼気中のアルコール濃度を測定することができます。
- ・息の吹き込み部(マウスピース)は、交換して使用できるため、衛生的に運用できます。
- ・電気化学式ガスセンサーを採用しているため、半導体式ガスセンサーと比べ、長期間使用できます。

■本製品(システム)の特長

- ・画面表示に従って簡単に測定できます。
- ・測定結果は、アルコール濃度値に加え、状態を色分けして表示します。
- ・管理者は、写真データを登録することで、顔認証の登録ができます。
- ・管理者は、CSV形式で編集した測定者リストと写真データを紐付けして、測定者リストを作成します。
- ・管理者は、各測定者の測定履歴を確認することができ、結果をCSV形式で出力できます。
- ・オプションで回転灯を用意しています。異常検知時に連動させて動作することができます。

1-1. 【重要】アルコール検知器の使用目的に関するご注意

■運転可否の判断について

道路交通法第65条第1項には、「何人も、酒気を帯びて車両等を運転してはならない。」と遵守事項が定められています。本製品の測定結果は飲酒の有無を判断するための一つの判断材料であって、運転の可否を判断するものではありません。測定結果に基づいて、車両の運転や機器の操作などを行って良いか否かの判断に対して、本製品の製造者および販売に携わる関係者は一切責任を負いません。

■センサーの寿命、機器の校正について

本製品のセンサーは使用によって劣化するものであり、半永久的に使用できるものではありません。センサーの特性上、製造後約3年間または5万回の使用でセンサーが寿命となり、精度が保てなくなります。継続してご使用いただく場合、センサーを交換して校正をする必要があります。センサー交換及び校正は、弊社で行いますので、本書裏面に記載の問い合わせ先または、販売店に連絡してください。

■アルコール測定値について

呼気には個人差があります。飲食・体調・体質・時間帯等によって体内から発生するガスや薬の服用等により、本製品が検知する場合があります。ご理解の上でご使用ください。

1-2. 【重要】非接触温度計に関するご注意

【設置時の注意】

- ・ 設置の際、空調機器の吹き出し口から、3m以上離して設置してください。
熱源の近くで使用すると、誤って測定する原因となります。
- ・ 本製品は室内に設置してください。また、室内でも日光が当たる向きに設置しないでください。屋外に設置すると、太陽光及び風の影響により、温度が正しく測定できない可能性があります。
- ・ 本製品は、周囲温度が10℃～40℃の温度環境下で設置してください。



【測定時の注意事項】

- ・ 本製品は額部分の表面温度を測定します。額に水、汗、油、濃いメイク、深いシワがある場合、または眼鏡をかけている場合、読取り温度は実際の温度より低くなる場合があります。また、額を髪や帽子等で覆わないでください。
- ・ 寒い屋外環境から部屋に入ってすぐに測定すると、額が冷えているため低い温度が測定されます。暖かい室内で3分程度経ってから測定してください。



【重要】本製品を使用する前に、上記の内容に加え、注意事項をよくお読みください。

1-3. 安全上の注意



本製品を操作する前に本書をよくお読みください。

●安全に正しくお使いいただくために

本書および本製品の表示では、製品を安全にお使いいただき、ご使用になる方や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次の用になっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。




■表示の説明

誤った取り扱いをしたときに生じる危害、障害の程度を区分し説明します。









	警告	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容を示しています。
	注意	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「損傷を負ったり物的損害が想定される」内容を示しています。
	お願い	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、または、機能停止をまねく内容を示しています。

■図記号の説明

お守りいただく内容の種類を絵記号で区分し説明しています。







	⊘記号は、してはいけないこと「禁止」を示します。
	●記号は、しなければならないこと「指示」を示します。
	△記号は、注意を促す内容を示します

■設置について





	警告
	<p>●不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁への設置禁止 十分に支えられる場所にしっかりと取り付けてください。また、ぐらついた台の上や傾いたところ等、不安定な場所に置かないでください。落下する恐れがあり、破損やケガの原因となることがあります。</p>
	<p>●濡れる場所や湿度の高い場所への設置禁止 本製品は防水処理がされていませんので、水に濡らさないでください。風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。</p>
	<p>●火気のそばへの設置禁止 本製品や電源ケーブルを熱器具等の発熱する物に近づけないでください。 カバーや電源ケーブルの被覆が溶けて、火災・感電・故障の原因となることがあります。</p>
	<p>●日光、高温の場所への設置禁止 日光の当たるところや、高温のところに置かないでください。 温度が測定できない、かつ内部の温度が上がり、火災・故障の原因になることがあります。</p>
	<p>●油飛びや湯気が当たるような場所への設置禁止 調理台のそば等油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。 火災・感電となることがあります。</p>
	<p>●本製品は日本国内で使用する 本製品は日本国内専用です。国外で使用すると火災や感電の原因になります。 また、他国には独自の安全・通信規格が定められており、本製品は適合していません。</p>
	<p>●ネジ・ボルトを確実に締める 設置時に、取り付け指示のあるネジ・ボルトを確実に締めてください。 締め付けが不十分であると部品が外れて落下する恐れがあり、破損やケガの原因となることがあります。</p>

お願い	<p>●本製品を正常にまた安全に使用していただくために、次のようなところへの設置は避けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほこりが多い場所 ・極度に振動が激しい場所 ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所 ・強い磁界を発生する装置などが近くにある場所 ・極度に高温や低温になる場所、10℃～40℃以外の場所
-----	--

■電源について








	警告
	<p>●家庭用電源以外の禁止 AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。</p>
	<p>●電源ケーブルの取扱注意 電源ケーブルを傷つけたり、分解、加工、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねて使用しないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると損傷し、火災・感電の原因となります。</p>
	<p>●ぬれた手での操作禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。</p>
	<p>●たこ足配線の禁止 分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。</p>
	<p>●電源コードの取扱注意 電源コードを抜き差しするときは、必ずプラグを持って抜き差ししてください。 コード部を引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</p>

■取り扱いについて




	警告
	●改造の禁止 本製品を分解・改造しないでください。故障・感電の原因となります。
	●ぬらすことの禁止 本製品に水が入ったり、ぬらさぬようご注意ください。故障・感電の原因となります。
	●本製品に衝撃をあたえない 本製品に衝撃を与えないでください。故障・感電の原因となります。

お願い	<ul style="list-style-type: none">●食事、喫煙、オーラルケア用品を使用した直後に測定しないこと 本製品は、呼気中のアルコール濃度を測定するため、お酒を飲んでいなくてもアルコール成分を含んだ食品・飲料や、においを含んでいるものを口にした後は、センサーが反応する場合があります。 例として、発酵食品、粕漬、果物、洋酒入りの菓子、甘酒、ノンアルコールビール、栄養ドリンク、たばこ、マウスウォッシュ(洗口液)、薬などが該当します。 その場合、水でうがいをする、もしくは20分以上経過してから、測定してください。●飲酒中や直後の検査は避けてください。口腔内にアルコールが残っていると非常に高い値が測定されます。●アルコール成分以外の一酸化炭素、揮発成分、化学物質(例えば喫煙)に反応して、アルコールを検出する場合があります。その場合、20分以上経過してから、該当物質の発生しない場所で測定してください。
-----	---

■その他のご注意

	警告
	●発煙への対処 万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに本製品の電源コードをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
	●水が本製品の内部に入った場合の対処 万一、内部に水が入った場合は、本製品の電源コードをコンセントから抜いて、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、故障・感電の原因となります。
	●電源コードが傷んだ場合の対処 電源コードが傷んだ状態(芯線の露出・断線等)のまま使用すると、火災・感電となります。すぐに本製品の電源コードをコンセントから抜いてご購入店か弊社に修理をご依頼ください。
	●雷のときの注意 雷が激しいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。万一落雷があった場合、火災・感電の原因となることがあります。雷の発生時は、感電のおそれがあるので、電源コードに触れないでください。
	●電源プラグの清掃 コンセントとソケットの間のほこりは定期的に(半年に1回程度)に取り除いてください。 放置しておくと、火災・感電の原因となることがあります。
	●長期間ご使用にならないときの注意 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

■保管・お手入れについて

	注意
	<ul style="list-style-type: none">● 次の場所に保管しないこと 直射日光の当たる場所、空調機器の近く、温度や湿度の変化が大きな場所、保管温度範囲外(10~40℃)の場所、湿度が高く水のかかる場所、ほこりが多い場所、振動の多い場所、気化した薬品が充満した場所や薬品に触れる場所、強い磁界を発生する装置などが近くにある場所、アルコール類が置かれている場所、芳香剤・たばこ等の強いにおいのする場所
	<ul style="list-style-type: none">● 汚れは柔らかい布で拭くこと 本製品が汚れた場合、必ず電源を切ってから、少量の水または中性洗剤を湿らせた柔らかい布で拭いてください。熱湯、アルコール、シンナー等の溶剤を使用しないでください。表面を損傷する恐れがあります。

●免責事項について（必ずお読みください。）

- ・ 本製品の測定結果は飲酒の有無を判断するための一つの判断材料であり、運転の可否を判断するものではありません。
測定結果に基づいて、車両の運転や機器の操作などを行って良いか否かの判断に対して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本紙に記載されている注意事項に従って設置されない場合、本製品が落下・転倒する恐れがあります。
本製品の落下等による破損やケガに関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 地震・雷・風水害などの天災および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 「取扱説明書」（本書）の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本書に記載されている付属品以外の接続やソフトウェアの使用により、誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 落下等の事故や機器の故障・修理・その他取り扱いによって、本製品に登録されたデータなどが変化または消失することがありますが、これらにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 本製品は、薬事認証を取得した医療機器ではありません。本製品で測定されるものは体表面温度であり、一般的な体温計で測定する体温とは異なります。また測定によりウイルスの感染を判断するものではありません。
人体の正確な体温を測る場合は、体温計で測定してください。・ 本製品による測定により発熱の疑いがある場合は、体温計での再測定をお願いします。・ 本製品は精度向上の為、屋内の無風環境での使用を推奨いたします。 |
|---|

●商標について

- ・ 本書に記載されているその他の製品名、会社名は、各社の登録商標、または商標です。

●本書の図・画面・操作説明について

- ・ 本書の図や画面は、説明を目的とするため、実際の表示と多少異なる場合があります。ご了承ください。
- ・ 本製品を扱うに当たり必要とされるパソコン・タブレットの一般的な操作につきましては、本書では記載しておりません。

1-4. 各部の名称

■全体





主な操作部は、次のとおりです。

- ① 非接触温度計：
画面に顔を映すと、表面温度を測定します。
- ② アルコール検知器：
タブレットの操作画面に従い、息を吹くことで、呼気アルコール濃度を測定します。
- ③ タブレットパソコン：
ユーザーは、画面に従って、呼気アルコール濃度の測定をします。
管理者は、ユーザー登録、測定結果の確認、データエクスポート、及び設定を行います。
- ④ USB 端子：
オプションの回転灯を接続します。
タブレットの USB 端子です。
マウスや USB メモリ等が接続できます。
- ⑤ カゴ：アルコール検知器を置きます。
- ⑥ 電源コード：AC100V 電源に接続します。

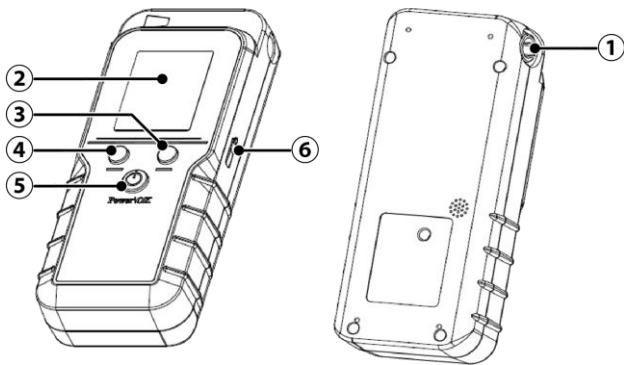
■タブレット部



主な操作部は、次のとおりです。

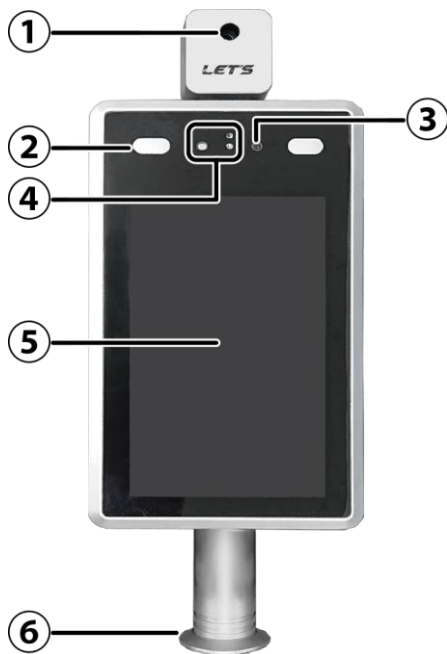
- ① タッチパネル：タッチ操作で操作できます。
- ② USB ケーブル：他の機器と通信します。
- ③ 電源ケーブル：電源を供給します。
- ④ カメラ：アルコール測定時に撮影します。
- ⑤ 取り付けアーム：タブレットを固定します。
- ⑥ 電源ボタン：タブレットの電源を入れます。
- ⑦ 表示ランプ： 電源 /  無線接続

■アルコール検知器



- ① 通気口：マウスピースを接続します。
- ② 液晶画面：カラーで測定値を表示します。
- ③ 右ボタン：設定画面を開きます。
- ④ 左ボタン：履歴画面を開きます。
- ⑤ 中央ボタン：【長押し】電源のオン/オフ
【短押し】測定開始
- ⑥ microUSB 端子：USB ケーブルを接続して充電・通信を行います。

■非接触温度計



【非接触温度計本体部の説明】

- ① 赤外線温度センサー：温度を検知します。
- ② LED ランプ：ディスプレイに顔を映すと、白色点灯します。
- ③ カメラ：被写体を撮影します。
- ④ センサー：人・明るさを検出します。
- ⑤ ディスプレイ：「ディスプレイ部」を参照
- ⑥ ストッパー：スタンドの固定用です。

■非接触温度計「ディスプレイ部」



【ディスプレイ表示の説明】

- ① 温度測定結果が表示されます。
- ② 顔認識エリア：点線の枠内に顔を合わせます。
- ③ 測定結果が表示されます。
「温度正常」、「温度異常」、「マスクを付けてください」のいずれかが表示されます。
- ④ 顔認証機能を使用している場合、登録者を認識して、かつ温度正常時、測定時の顔画像が表示します。
非登録者と異常時は、[×]と表示されます。
- ⑤ 日付・時刻を表示します。
- ⑥ 設定されている IP アドレスです。

1-5. 起動方法

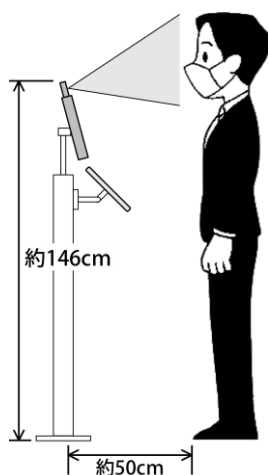
本製品の電源を入れて起動します。



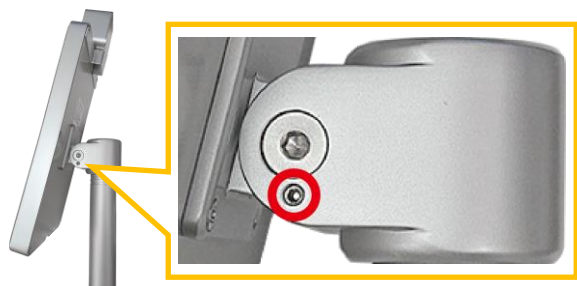
1. スタンド下側の背面から、電源コードが出ています。AC100V コンセントに接続します。
2. 電源コードを接続すると、非接触温度計が起動します。約3分後に表面温度の測定が可能になります。
3. タブレットの右側面にある電源ボタンを押すと、電源が入り Windows が起動します。しばらくすると、ハチタイの待機画面が表示されます。
4. 本製品の使用を終了する場合は、「5-8 終了する場合」を参照して、タブレットをシャットダウンしてから、電源コードを抜いてください。

1-6. 非接触温度計の角度調整

非接触温度計の角度を調整します。



1. 非接触温度計から約 50cm 離れた位置で、表面温度を計測できるように、非接触温度計のディスプレイ部の角度を調整します。



2. 六角レンチ (2mm) で、非接触温度計のディスプレイ部の角度を調整します。
<六角レンチ (2mm)>



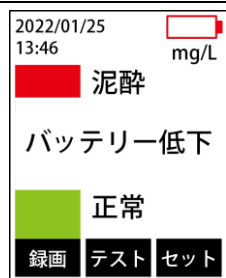
2. アルコール検知器の準備

測定する前のアルコール検知器本体の準備する内容です。

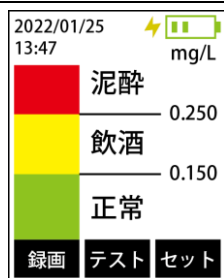
2-1. 充電状態の確認

【メモ】アルコール検知器は、USB ケーブルでタブレットに接続されているため、タブレットの電源が入ると、自動的に給電・通信されます。

【ご注意】本製品の充電が空の状態では放置されますと、充電容量がなくなり充電できなくなるおそれがあります。定期的に充電されているかを確認してください。



充電してください



⚡ : 充電中

バッテリー残量は、画面右上側のアイコンで確認できます。電池アイコンが赤色表示になったら、充電が必要です。

「バッテリー低下」と表示されている場合、バッテリー残量が非常に少ないため、すぐに充電をしてください。正確に測定できなくなります。

もし充電していない場合、タブレットに USB ケーブルが接続されているか確認してください。

2-2. マウスピース・ストローの接続



測定時に、マウスピースを通気口に接続します。保管時は、マウスピースを取り外してください。また、直径 12mm のストローでも代用できます。

【ご注意】マウスピースを消毒液で除菌後に測定すると、アルコールが測定される場合があります。その際、水洗いをして、水分を十分に拭き取ってからご使用ください。

2-3. 電源のオン・オフ



中央ボタンを「長押し」すると、電源がオンになり、液晶画面が表示されます。

電源を切る場合、中央ボタンを「長押し」します。

【メモ】3分間何も操作をしないと、自動で電源がオフになります。

2-4. アルコール検知器のみで使用する場合

アルコール検知器本体のみ(パソコンと接続しない)で使用する場合の手順です。

【重要】測定時の注意事項

- ・測定する前に水でうがいしてください。直前の飲食物の影響により、検知する可能性があります。
- ・測定後、次の人が測定するまでの間隔を空けてください。未検出(0.000)の場合、30秒程度間隔を空けてください。違反レベル(0.150)以上の値が測定された場合、2分程度間隔を空けてください。もし、0.500以上の値が測定された場合は、5分間測定せずに放置してください。
- ・測定値の履歴を残す場合、「プレジジョンモード」で測定してください。
- ・測定後、マウスピースは、水を含ませた布で拭き取り、その後、水分を拭き取ってください。

2-4-1. 測定【プレジジョン(精密)モード】

測定方法は、「高速テストモード」と「プレジジョン(精密)モード」の2種類あります。


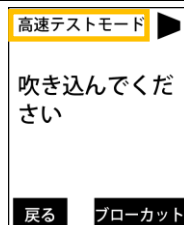

【重要】測定値の履歴を残すためには、「プレジジョンモード」で測定してください。

 1. 電源を入れてから、中央ボタンを押します。測定画面が表示されます。	  2. 「プレジジョンモード」と表示されていない場合、右ボタンを押して切り替えます。
 3. マウスピースに口をつけて息を吹き続けます。 <u>「ピー」と音が鳴っている間(約5秒間)、息を強く吹き続けます。</u>	 4. 測定結果が表示されます。続けて測定する場合は、右ボタンを押し、測定を終える場合は、左ボタンを押します。
※「吹き込みが中断しました」と表示された場合、吹く息が弱い、または短いため測定できません。息を強く吹き直してください。	

2-4-2. 測定【高速テストモード】

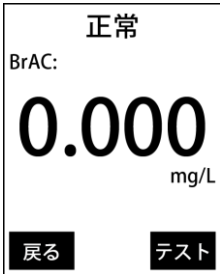


高速テストモードは、簡易的に測定するモードです。

【重要】「高速テストモード」で測定すると、履歴画面に測定値は表示されません。

 1. 電源を入れてから、中央ボタンを押します。測定画面が表示されます。	  2. 「高速テストモード」と表示されていない場合、右ボタンを押して切り替えます。
3. マウスピースに口をつけて息を吹き続けます。 <u>「ピー」と音が鳴っている間(約5秒間)、息を強く吹き続けます。</u>	4. 測定結果が表示されます。続けて測定する場合は、右ボタンを押し、測定を終える場合は、左ボタンを押します。

2-4-3. 測定結果の説明

呼気中のアルコール濃度 (BrAC) の測定結果は、「正常」/「飲酒」/「泥酔」の3段階で表示されます。




 <p>【正常】 緑色 0.000~0.149 mg/L です。</p>	 <p>【飲酒】 黄色 (音が鳴ります) 0.150~0.249 mg/L です。</p>	 <p>【泥酔】 赤色 (音が鳴ります) 0.250 mg/L 以上です。</p>
---	--	--

【メモ】 0.040 mg/L 未満の値は、0.000 mg/L と表示されます。

2-4-4. 測定結果の確認

測定結果を確認することができます。

【重要】安全運転管理者は、運転者の酒気帯びの有無を確認・記録し、1年間の記録の保管が必要です。
さらに2023年12月1日から運転者の酒気帯びの有無を、目視およびアルコール検知器を用いて確認・記録し、1年間保存することが義務化されます。(2023年6月時点)

 <p>1. 左ボタンを押します。 履歴画面が表示されます。</p>	 <p>2. 上図は、プレジジョンモードで測定した場合の履歴です。測定値が表示されます。</p>	 <p>3. 上図は、高速テストモードで測定した場合の履歴です。結果のみ表示されます。</p>
<p>4. 履歴を切り替える場合、左・右ボタンを押して切り替えます。 5. 履歴画面を終了する場合、中央ボタンを押します。</p>		


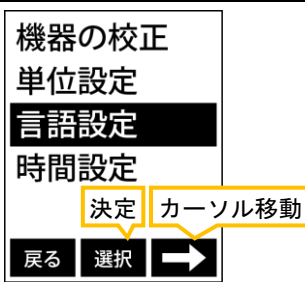

2-4-5. アルコール検知器の設定画面

日付・時刻の調整、測定単位の設定、及び表示言語の設定を行うことができます。

設定画面内に「機器の校正」項目がありますが、保守用の設定項目です。操作しないでください。

■ 表示言語の設定

画面に表示する言語 (日本語・英語) を変更できます。

 <p>1. 電源を入れてから、右ボタンを押します。 設定画面が表示されます。</p>	 <p>2. 右ボタンを押して、[言語設定]にカーソルを合わせ、中央ボタンを押します。</p>	 <p>3. 右ボタンを押して、設定する言語にカーソルを合わせ、中央ボタンを押します。</p>
--	--	--

■ 日付・時刻の調整

正確な測定記録を残すため、日付・時刻を合わせておきます。


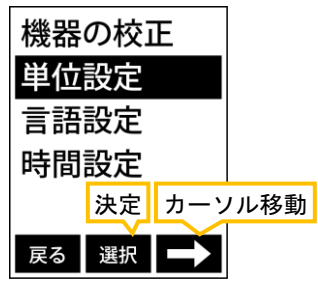

 <p>1. 電源を入れてから、右ボタンを押します。設定画面が表示されます。</p>	 <p>2. 右ボタンを押して、[時間設定]にカーソルを合わせ、中央ボタンを押します。</p>	 <p>3. 時刻設定画面が表示されます。右ボタンを押します。</p>
 <p>4. 「年」を変更できます。右・左ボタンを押して、変更できます。中央ボタンを押すと決定し、「月」の変更に移動します。</p>	 <p>5. 手順4の操作を繰り返して、「月」「日」「時」「分」の順で変更できます。</p>	 <p>6. 「分」まで設定すると、上図様の画面になります。左ボタンを押して、設定を終了します。</p>

■ 日付・時刻の調整

測定単位を変更できます。通常は「mg/L」（道路交通法の酒気帯び運転の基準値単位）を使用します。

「mg/L」とは、「ミリグラムパーリットル」と読みます。

「0.1mg/L」の場合、呼気1リットル中に、0.1mg(0.0001g)のアルコール濃度が含まれています。

 <p>1. 電源を入れてから、右ボタンを押します。設定画面が表示されます。</p>	 <p>2. 右ボタンを押して、[単位設定]にカーソルを合わせ、中央ボタンを押します。</p>	 <p>3. 右ボタンを押して、設定する単位にカーソルを合わせ、中央ボタンを押します。</p>
---	--	--

3. パソコンに接続して測定するまでの準備

本体とパソコンを接続後、メニュー画面から測定者の登録を行います。

3-1. 顔認証用の写真データを用意する

測定者が温度測定時に、顔認証をするための写真データを用意します。

1. 顔認証の写真データを用意します。

【重要】 顔認証用として使用する写真データは、次の条件に合うファイルをご用意ください。

- ・ピクセルサイズ：240×240～960×960
- ・ファイルサイズ：1MB 以内
- ・JPG 形式
- ・マスクを着用していない顔画像

【メモ】 写真データがない場合、仮のデータ (JPG 形式) を用意してください。その後、ユーザー情報画面の編集画面の[カメラ]で撮影して差し替えてください。(詳細は、3-4 項の手順 10 を参照)



OK



暗すぎる



明るすぎる



ぼやけている



ノイズがある

2. 写真データのファイル名を、「ID 番号_名前.jpg」に変更します。(例：「262_鈴木 愛.jpg」)

ID 番号は、1～6 桁の数字を設定します。同じ ID 番号を設定しないでください。

測定者リストの CSV ファイルの編集時に、ID 番号と写真ファイル名を一致させます。

ファイル名の文字は、漢字、ひらがな、A～Z、a～z、数字、スペース()が入力できます。

ID 番号と名前との間は、小文字のアンダーバー (_) を入力します。

3. エクスプローラーから、「C:\¥HACHITAI¥Data¥Import¥Pict」を開きます。

サンプルデータとして、1 枚の画像ファイルが保存されています。



4. このフォルダー上に、測定者の写真データを保存します。



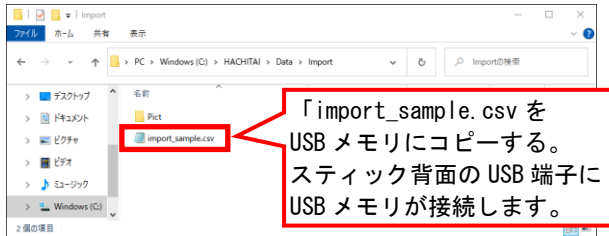
測定者の写真データは、USB メモリで移動させます。スティック背面の USB 端子に USB メモリが接続できます。

3-2. 測定者のデータを編集する

測定者が温度測定時に、顔認証をするための写真データを用意します。

【メモ】この項目で GSV ファイルを編集します。編集するには、表計算ソフトを使用します。

1. エクスプローラーから、「C:\%HACHITAI%\Data\Import」を開きます。
サンプルデータとして、1つの GSV ファイル「inport_sample.csv」が保存されています。
このデータをコピーして、表計算ソフトが入っているパソコンで編集することを推奨します。



2. 「inport_sample.csv」ファイルを、表計算ソフトで開きます。
1名のデータが記載されています。測定者の情報を追加・編集します。

	A	B	C
1	ID	氏名	画像ファイル名
2	777	レッツ太郎	C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\777_レッツ太郎_本社.jpg

3. よみがな・部署情報(大分類・中分類・小分類)を入れる場合、下図の様に列を追加します。

	A	B	C	D	E	F	G
1	ID	氏名	よみ	大分類	中分類	小分類	画像ファイル名
2	777	レッツ太郎					C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\777_レッツ太郎_本社.jpg

4. 測定者の情報を入力します。
[コード]、[氏名]、[よみ]、[大分類]、[中分類]、[小分類]、[画像ファイル名]を入力します。
画像ファイル名の入力は、「C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\画像ファイル名」です。

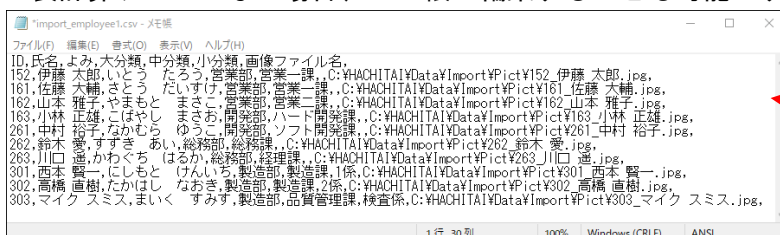
- ・コード：1~6桁の数字で ID 番号を入力します(必須)。ID 番号は重複しないでください。
- ・氏名：測定者の氏名を入力します(必須)。
- ・よみ：測定者の平仮名でよみがなを入力します。
- ・大分類：大分類の部署(例：部)を入力します。
- ・中分類：中分類の部署(例：課)を入力します。
- ・小分類：小分類の部署(例：係)を入力します。
- ・画像ファイル名：写真データの置き場所を入力します。

■表計算ソフトで編集する場合、下図の通りです。

	A	B	C	D	E	F	G
1	ID	氏名	よみ	大分類	中分類	小分類	画像ファイル名
2	152	伊藤 太郎	いとう たろう	営業部	営業一課		C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\152_伊藤 太郎.jpg
3	161	佐藤 大輔	さとう だいすけ	営業部	営業一課		C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\161_佐藤 大輔.jpg
4	162	山本 雅子	やまもと まさこ	営業部	営業二課		C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\162_山本 雅子.jpg
5	163	小林 正雄	こばやし まさお	開発部	ハード開発課		C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\163_小林 正雄.jpg
6	261	中村 裕子	なかむら ゆうこ	開発部	ソフト開発課		C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\261_中村 裕子.jpg
7	262	鈴木 愛	すずき あい	総務部	総務課		C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\262_鈴木 愛.jpg
8	263	川口 遥	かわぐち はるか	総務部	経理課		C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\263_川口 遥.jpg
9	301	西本 賢一	にしもと けんいち	製造部	製造課	1係	C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\301_西本 賢一.jpg
10	302	高橋 直樹	たかはし なおき	製造部	製造課	2係	C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\302_高橋 直樹.jpg
11	303	マイクスミス	まいく すみす	製造部	品質管理課	検査係	C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\303_マイクスミス.jpg

ID 番号 氏名 よみがな 部署名を入力 [画像ファイルの保存先]_[ファイル名]

■表計算ソフトがない場合、メモ帳で編集することも可能です。

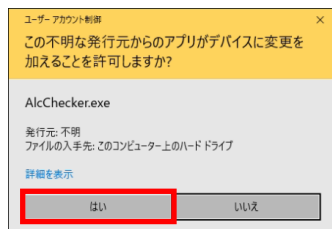


メモ帳で編集する場合、左図の様に登録する情報をカンマで区切って入力します。

5. GSV ファイルを、名前を付けて保存し、フォルダーを閉じます。
「C:\%HACHITAI%\Data\Import」に、保存した GSV ファイルを置きます。

3-3. メニュー画面を開く

測定者の登録や設定を行うメニュー画面を開きます。



1. タブレットの右側面にある電源ボタンを押すと、電源が入り Windows が起動します。



2. ハチタイの画面が表示されます。その際、非接触温度計で測定しないでください。

3. ハチタイの画面が起動していない場合は、デスクトップ上の[ハチタイ]のアイコンをタップして、ソフトウェアを起動します。ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をタップします。

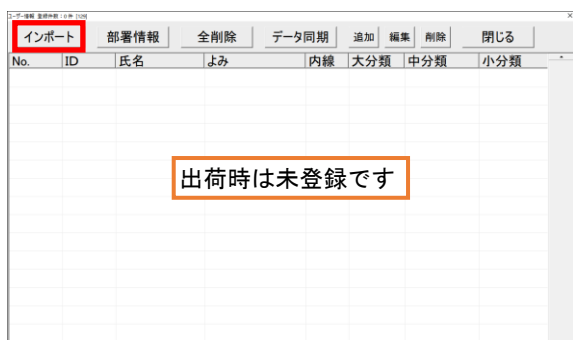
4. 画面内の任意の場所をダブルタップします。

5. メニュー画面に入るパスワードを入力します。「123456」と入力し、[OK]をタップします。

6. メニュー画面が表示されます。この画面から設定等を行います。

3-4. 測定者のリストをインポートする

測定者のリストをインポートして、ソフトウェアに登録します。

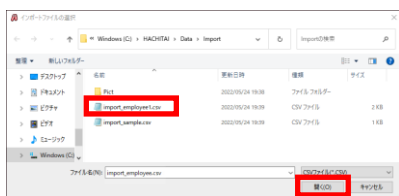


1. ユーザー情報画面が開きます。
[インポート]をタップします。

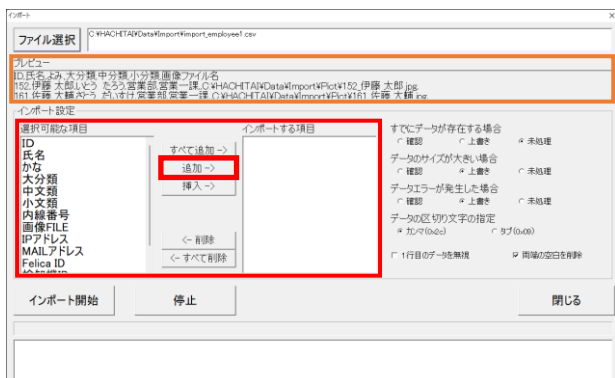
既にリストが登録されている場合でも、
上書きして追加できます。



2. インポート画面が開きます。
画面左上側の[ファイル選択]を、タップします。



3. 「C:\¥HACHITAI¥Data¥Import」を開き、
3-2項で作成したCSVファイルを選択し、
[開く]をタップします。
ファイルが読み込まれます。



4. インポートする項目を順番に指定します。
1行目のプレビュー項目を参照しながら、
インポートする項目を、
下図の丸番号順に選択します。

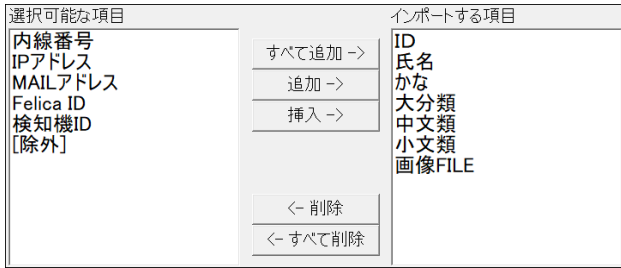
プレビュー

1行目のプレビュー

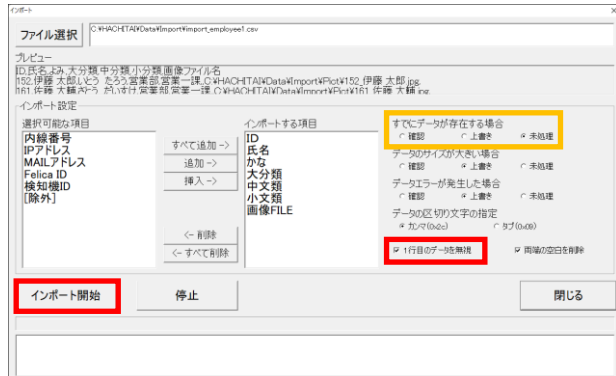
丸番号	プレビュー項目	選択可能な項目
①	ID	ID
②	氏名	氏名
③	かな(よみ)	かな
④	大分類	大分類
⑤	中分類	中分類
⑥	小分類	小分類
⑦	画像ファイル名	画像FILE

ID、氏名、画像ファイル名をインポートする場合、
①[ID]、②[氏名]、
⑦[画像FILE]を選択する

左図の様に、プレビューにある項目
①[ID]、②[氏名]、③[かな(よみ)]、
④[大分類]、⑤[中分類]、⑥[小分類]、
⑦[画像FILE(画像ファイル名)]
の順に「選択可能な項目」を選択し、
[追加->]をタップして
インポートする項目欄に移動します。



5. インポートする項目欄に移動したことを確認します。



6. 1行目のデータを無視するに☑を入れます。(CSV ファイルの1行目に項目名があるため) また、既にインポートデータが存在している場合、上書きするかの設定をします。

その後、[インポート開始]をタップします。



7. インポートを開始します。画面下側に処理状態が表示されます。終了後、[閉じる]をタップします。

No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	152	伊藤 太郎	いとう たろう		営業部	営業一課	---
2	161	佐藤 大輔	さとう だいすけ		営業部	営業一課	---
3	162	山本 雅子	やまもと まさこ		営業部	営業二課	---
4	163	小林 正雄	こばやし まさお		開発部	ハード開発...	---
5	261	中村 裕子	なかむら ゆうこ		開発部	ソフト開発課	---
6	262	鈴木 愛	すずき あい		総務部	総務課	---
7	263	川口 遥	かわぐち はるか		総務部	経理課	---
8	301	西本 賢一	にしもと けんいち		製造部	製造課	1係
9	302	高橋 直樹	たかはし なおき		製造部	製造課	2係
10	303	マイク スミス	まいく すみす		製造部	品質管理課	検査係

8. データが追加されます。

9. 登録リストを編集する場合、対象者欄を選択(青色)して、ロングタップ、または、上側のボタンをタップします。ボタン/ボックスの動作は、次の通りです。

- ・ [追加] : リストを追加します。
- ・ [編集] : 選択者のリストを編集します。
- ・ [削除] : 選択者のリストを削除します。
- ・ [全削除] : 全リストを削除します。



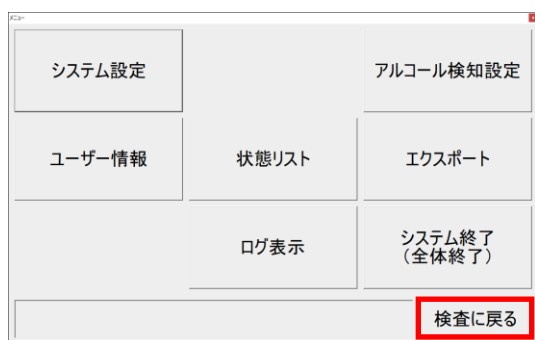
10. [追加]または[編集]を選択、または対象者の行をダブルタップした場合、左図の画面が表示されます。
- ・ [コード(ID番号)]・[氏名]を入力します。
 - ・ [画像]は、写真ファイルを変更します。
 - ・ [カメラ]は、ウェブカメラに映した画像を、画像として登録します。
 - ・ 運行管理者に指名する場合、管理者にを入れます。設定後、[OK]をタップします。
- 【メモ】「アルコール検知器ID」は、通常は入力しません。本体シリアル番号(6ケタ)を指定して使用する場合に登録します。



11. [削除]または[全削除]を選択すると、確認画面が表示されます。[OK]をタップすると、ユーザー情報が削除されます。次に履歴情報削除の確認画面が表示されます。[OK]をタップすると、履歴データが削除されます。

No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	152	伊藤 太郎	いとう たろう		営業部	営業一課	---
2	161	佐藤 大輔	さとう だいすけ		営業部	営業一課	---
3	162	山本 雅子	やまもと まさこ		営業部	営業二課	---
4	163	小林 正雄	こばやし まさお		開発部	ハード開発...	---
5	261	中村 裕子	なかむら ゆうこ		開発部	ソフト開発課	---
6	262	鈴木 愛	すずき あい		総務部	総務課	---
7	263	川口 暁	かわぐち はるか		総務部	経理課	---
8	301	西本 賢一	にしもと けんいち		製造部	製造課	1係
9	302	高橋 直樹	たかはし なおき		製造部	製造課	2係
10	303	マイクスミス	まいく すみす		製造部	品質管理課	検査係

12. 登録を終える場合、画面右上の[閉じる]をタップします。画面を閉じます。



13. メニュー画面に戻ります。メニュー画面を終了する場合は、[検査に戻る]をタップします。
- ソフトウェアを終了する場合は、[システム終了]をタップします。

3-5. タブレットでの文字入力方法



1. 文字を入力する場合、画面右下側の をタップします。
2. 画面上にキーボードが表示され、文字を入力できます。

4. 測定する

体表面の温度と呼気アルコール濃度を測定します。

【重要】安全運転管理者は、運転者の酒気帯びの有無を確認・記録し、1年間の記録の保管が必要です。
さらに2023年12月1日から運転者の酒気帯びの有無を、目視およびアルコール検知器を用いて確認・記録し、1年間保存することが義務化されます。(2023年6月時点)

【重要】温度測定時の注意事項

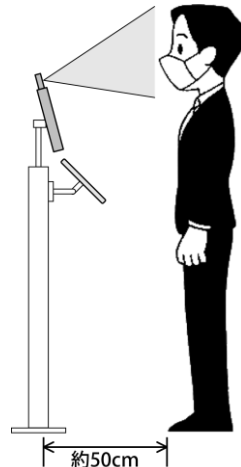
- 測定する際、額の汗等を拭き、髪の毛や帽子等がかからないようにしてください。
- 本製品は額部分の表面温度を測定します。額に水、汗、油、濃いメイク、深いシワがある場合、または、眼鏡をかけている場合、読取り温度は実際の温度より低くなる場合があります。
- 寒い屋外環境から部屋に入ってすぐに測定すると、額が冷えているため低い温度が測定されます。暖かい室内で3分程度経ってから測定してください。

【重要】呼気アルコール濃度の測定時の注意事項

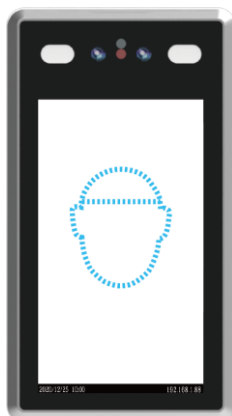
- 測定する前に水でうがいしてください。直前の飲食物の影響により、検知する可能性があります。
- 測定後、マウスピースは、水を含ませた布で拭き取り、その後、水分を拭き取ってください。
- 測定後、次の人が測定するまでの間隔を空けてください。未検出(0.000)の場合、30秒程度間隔を空けてください。違反レベル(0.150)以上の値が測定された場合、2分程度間隔を空けてください。もし、0.500以上の値が測定された場合は、5分間測定せずに放置してください。

4-1. 非接触温度計での測定

ディスプレイに近づき、画面内に顔を合わせて静止することで、温度の測定、及びマスク着用の有無を判定します。測定時は、ディスプレイに触れないでください。



1. 起動画面が表示されていない場合、デスクトップ上の[ハチタイ]ショートカットアイコンをタップして、ソフトウェアを起動します。
2. マスクを着用して、非接触温度計のディスプレイに顔が映る位置に近づきます。距離が適切でないと、「適切な距離を保ってください」とメッセージが流れます。

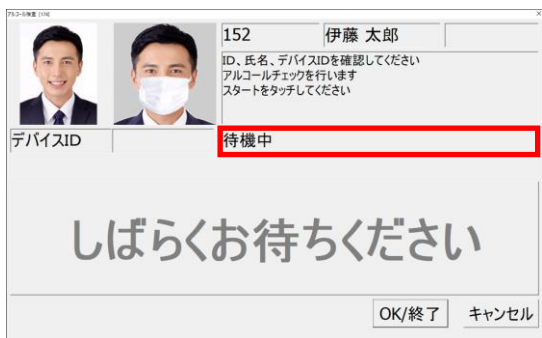


3. ディスプレイ内に顔が映ると、LEDランプが点灯します。水色の破線の枠に顔を合わせて、静止します。
4. 温度及びマスク着用の有無が判定されます。正常温度でかつマスクを着用していると、「体温は正常です」とメッセージが流れます。

【メモ】顔を検知しない状態が1分間以上続くと、ディスプレイはスリープモードになります。

4-2. 呼気アルコール濃度の測定

続いて、タブレットから測定者を選択してアルコール検知器で、呼気アルコール濃度を測定します。



1. 4-1項で測定した人が、ユーザー登録されている人の顔認証データと一致した場合、状態リスト画面が表示され、測定者が自動で選択(青色)されます。[選択]をタップします。

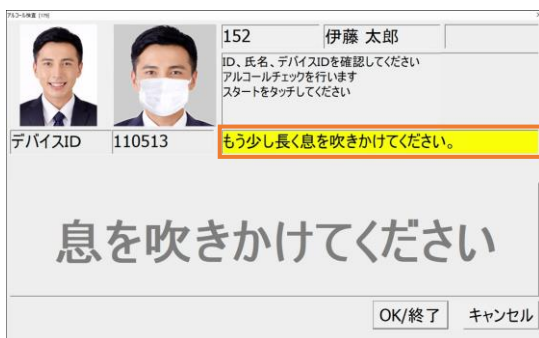
2. 4-1項で測定した人が、ユーザー登録されている人の顔認証データと一致しない場合、ユーザーが選択されていない状態リスト画面が表示されます。
測定者を選択して、[選択]をタップします。

[検索]をタップすると、テンキー画面が表示され、ID/氏名/部署で測定者を検索できます。入力すると、リストが絞られます。
[×]をタップすると、テンキーは消えます。

3. 測定画面が表示されます。
[しばらくお待ちください]と表示されます。

4. 「待機中」と表示されている場合、アルコール検知器の中央ボタンを長押しして、電源を入れます。
画面が表示されていることを確認します。

【メモ】アルコール検知器は、3分間何も操作しないと、自動で電源がオフになります。



回転灯



停止ボタン

- 「測定準備完了」と表示されます。
[スタート]をタップします。

【メモ】5-3項のクイックモードが設定されている場合、左図の画面が表示されず、手順6の画面が表示されます。

- 「測定準備完了」と表示され、中央に「息を吹きかけてください」と表示されます。マウスピース(ストロー)を付けた検知器を手を持ち、息を吹きかけます。
- マウスピース(ストロー)に、息を吹きます。プログレスバーが右端に表示されるまで、息を強く吹き続けます。

息を吹きつけが弱い・短い場合、
「もう少し長く息を吹きかけてください」と表示されます。
再度、息を強く吹き続けてください。





- 「測定終了」と表示されます。アルコール量が表示され、測定結果が表示されますので確認します。
[OK/終了]が表示されるまでお待ちください。
- 測定結果を確認後、[OK/終了]をタップして測定を終了します。起動画面に戻ります。
- オプションの回転灯を設置している場合、微量基準を超えるアルコール値を測定すると、回転灯が点灯します。停止ボタンを押して消灯します。回転灯の設定は、「5-3項のアルコール検知設定」画面で行います。

4-3. 非接触温度計の測定結果

ディスプレイ上に、次のように表示されます。

警告温度は 37.3℃(出荷時の値)で、かつマスク着用の有無を検知します。

- ・ 温度が 37.3℃未満の場合、「体温は正常です」とメッセージが流れます。
- ・ 温度が 37.3℃以上の場合、「体温が異常です。体温計で確認してください」とメッセージが流れます。
- ・ マスクを着けていないと判断すると、「マスクを付けてください」とメッセージが流れます。
(マスク検知しない設定の場合、マスクのメッセージは流れません。)
- ・ 正しく測定できなかった場合、「測定し直してください」とメッセージが流れます。

画面表示				
測定条件	温度が 37.3℃未満 マスクを着けている	温度が 37.3℃未満 マスクを着けていない	温度が 37.3℃以上 マスクを着けている	温度が 37.3℃以上 マスクを着けていない
メッセージ	体温は正常です。	マスクを着けて ください。	体温が異常です。体温計 で確認してください。	体温が異常です。体温計 で確認してください。

【メモ】

- ・ 測定者の撮影位置(距離)、顔の向き、静止時間、及びマスクの種類により、マスク及び顔の認識が正しく検知できない場合があります。ご了承ください。
- ・ 顔認証機能を使用しているため、登録者が正常な場合のみ、画面右下側に顔映像が表示されます。非登録者(訪問者)が測定すると、正常な場合でも、画面右下側の[×]と表示されます。
- ・ 警告温度の設定、マスク着用有無の設定は、「5-2. システム設定」で変更できます。
(ソフトウェア Version:1.2.2.135 以降のみ適応となります。ご了承ください。)

4-4. 呼気アルコール濃度の測定結果

呼気アルコール量の測定結果は、次の通りです。(※微量基準アルコール濃度が「0.1mg/L」の場合です。)

アルコール量(mg/L)	測定結果	表示色	表示コメント
0.000	未検出	緑色:黒文字	結果は、未検出です。 (0.040 mg/L 未満の値は、0.000 mg/L と表示されます。)
0.001~0.099※	社内基準以下 検出	緑色:黒文字	結果は、社内基準以下検出です。 基準値以下ですが微量のアルコールが検出されました。
0.100※~0.149	違反基準以下 検出	緑色:赤文字	結果は、違反基準以下検出です。 基準値以下ですが微量のアルコールが検出されました。
0.150~0.249	違反レベル	黄色:黒文字	結果は、違反レベルです。 違反レベルのアルコールが検出されました。
0.250~	泥酔状態です	赤色:白文字	結果は、泥酔状態です。

※微量基準アルコール濃度は変更できます。詳細は、「5-3. アルコール検知設定」を参照。

【メモ】「mg/L」とは、「ミリグラムパーリットル」と読みます。

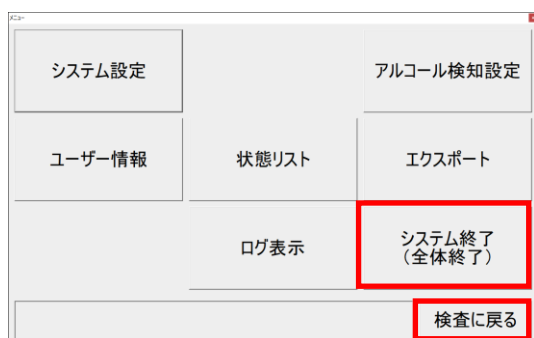
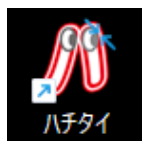
「0.1mg/L」の場合、呼気1リットル中に、0.1mg(0.0001g)のアルコール濃度が含まれています。

5. メニュー画面

メニュー画面から、測定履歴の確認や、設定を行うことができます。

5-1. メニュー画面

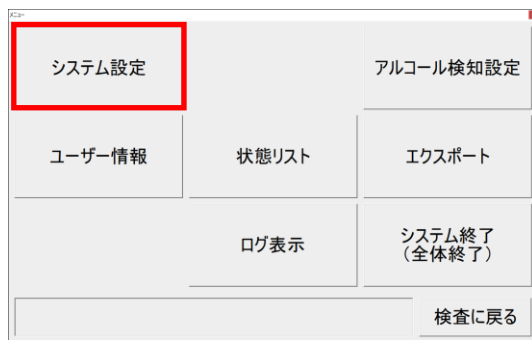
メニュー画面を開く・閉じる方法です。



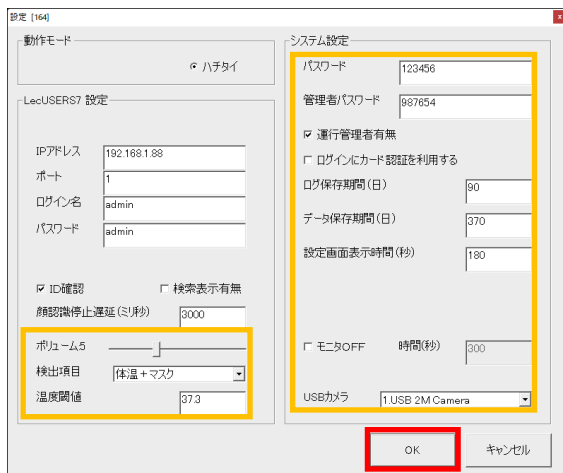
1. 起動画面が表示されていない場合、デスクトップ上の[ハチタイ]ショートカットアイコンをタップして、ソフトウェアを起動します。
2. ハチタイの起動画面が表示されます。
3. 画面内の任意の場所をダブルタップします。
4. 本製品の設定変更や履歴を確認する場合、パスワード「123456」と入力し、[OK]をタップします。
5. 運行管理者権限で、状態リスト画面から測定履歴を編集する、または測定データをエクスポートする場合、管理者パスワード「987654」を入力し、[OK]をタップします。
6. メニュー画面が開きます。この画面から各設定を行います。(設定については、次頁以降で説明します。)
7. メニュー画面を終了する場合は、[検査に戻る]をタップします。ソフトウェアの操作を終了する場合は、[システム終了]をタップします。

5-2. システム設定

非接触温度計の音量の変更、パスワードの変更、測定データ、及びログの保存期間を設定できます。



1. メニュー画面を開き、
[システム設定]をタップします。
システム設定画面が開きます。



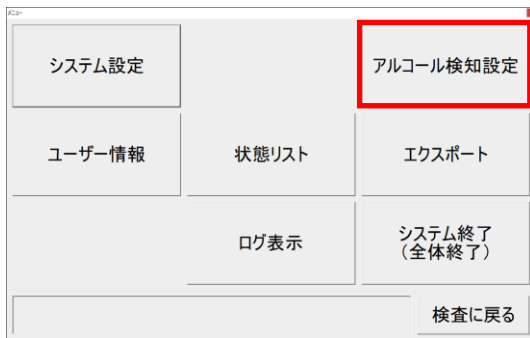
2. 非接触温度計の設定(音量・検出項目・温度しきい値)、パスワードの変更、
運行管理者の有無、ログ保存期間、
データ保存期間、設定画面表示時間、
及び、モニタ OFF の設定等を行います。
設定後、[OK]をタップします。

【メモ】システム設定画面の内容は次の通りです。

- ・動作モード：[ハチタイ]の☑を外さないでください。
- ・LecUSERS7 設定：非接触温度計の設定をします。
ただし、IPアドレス(192.168.1.88)、ポート(1)、ログイン名(admin)、パスワード(admin)、ID確認(☑)、検索表示有無(☐)、及び顔認識停止遅延(3000)は、変更しないでください。
《Version:1.2.2.135 以降では、ボリューム、検出項目、温度閾値の設定ができます。》
- ・ボリューム：非接触温度計の音量(0~15)を調整します。
- ・検出項目：非接触温度計の検出項目(「なし」/「体温検出」/「体温+マスク」)を設定します。
- ・温度閾(しきい)値：警告温度値を変更できます。(出荷時の値は 37.3℃)
- ・パスワード：パスワードを変更できます。出荷時は【123456】です。(変更時は必ずメモしてください)
- ・管理者パスワード：通常は非表示です。管理者パスワードでアクセス時のみ、管理者パスワードを変更できます。
出荷時は【987654】です。(変更時は必ずメモしてください)
- ・運行管理者有無：☑を入れると、状態リスト編集とエクスポート操作に対し、管理者パスワードを適用します。
- ・ログインにカード認証を利用する：本製品では使用しません。
- ・ログ保存期間(日)：ログの保存期間を設定します。(ログについては、5-7項を参照)
- ・データ保存期間(日)：測定結果の保存期間を設定します。期間を過ぎると自動で削除されます。
- ・設定画面表示時間(秒)：何も操作しないと起動画面に戻るまでの時間を設定します。
- ・モニタ OFF：☑を入れると、何も操作しないとモニタ表示が OFF になる時間(秒)を設定します。
- ・USB カメラ：カメラを複数台接続されている場合、使用する USB カメラを選択します。

5-3. アルコール検知設定

アルコール測定時の動作に関する設定を行います。



1. メニュー画面を開き、
[アルコール検知設定]をタップします。
アルコール検知画面が開きます。



2. 検知中の動作に関する設定をします。設定内容は、【メモ】を参照してください。
設定後、[OK]をタップします。

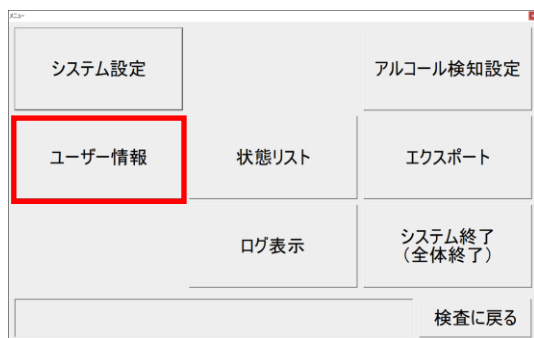
【メモ】アルコール設定画面の内容は次の通りです。

- ・微量基準アルコール濃度 (mg/l) : 警告を出す値 (しきい値) を設定します。0.15 (違反レベル) 未満の値を設定します。
- ・検査時時刻合わせ : を入れると、測定時にタブレットの時刻に合せます。
[検査時時刻合わせ] ボタンをタップすると、タブレットの時刻に合せます。
- ・クイックモード : を入れると、[スタート] をタップせずに測定が開始できる状態になります。
- ・検査中撮影 : を入れると、測定中に撮影します。
- ・撮影タイミング : 息を吹きつけ時に撮影するタイミングを設定します。
- ・検知機表示継続時間 (秒) : 測定結果が表示されるまでの時間 (秒) です。経過後、[OK/終了] 操作ができます。
- ・検査後自動登録 : 測定後、測定記録に登録されるまでの時間 (秒) です。
- ・デバイス ID 確認 : を入れると、本体のシリアル No を識別します。
- ・音を鳴らす : を入れると、測定終了時に音を鳴らします。
アイコン部をタップすると、音を確認できます。音ファイルは、ファイル先を指定することで、音を変更することができます。(音ファイルは「16bit、48,000Hz、ステレオのWAV形式」を用意してください。)
- ・警告ランプ : オプションの回転灯を使用する場合、 を入れます。
- ・点灯時間 (秒) : 回転灯の動作時間を設定します。
- ・音連動 : 回転灯の動作とアラーム音を連動させる場合に、 を入れます。
- ・点灯テスト : [On] / [Off] をタップして、回転灯を点灯 / 消灯させることができます。

5-4. ユーザー情報

測定者を登録・編集します。

測定者のデータをインポートする場合は、「3-4. 測定者のリストをインポートする」を参照してください。



No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	152	伊藤 太郎	いとう たろう		営業部	営業一課	---
2	161	佐藤 大輔	さとう だいすけ		営業部	営業一課	---
3	162	山本 雅子	やまもと まさこ		営業部	営業二課	---
4	163	小林 正雄	こばやし まさお		開発部	ハード開発	---
5	261	中村 裕子	なかむら ゆうこ		開発部	ソフト開発課	---
6	262	鈴木 愛	すずき あい		総務部	総務課	---
7	263	川口 遥	かわぐち はるか		総務部	総務課	---
8	301	西本 賢一	にしもと けんいち		製造部	製造課	1係
9	302	高橋 直樹	たかはし なおき		製造部	製造課	2係
10	303	マイク スミス	まいく すみず		製造部	品質管理課	検査係
11	999	訪問者	ほうもんしゃ		---	---	---

【メモ】[No.]列の丸印は、非接触温度計とデータ同期による顔認証動作の有無を示します。

白丸：顔認証をする、黒丸：顔認証をしない

No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	152	伊藤 太郎	いとう たろう		営業部	営業一課	---
2	161	佐藤 大輔	さとう だいすけ		営業部	営業一課	---
3	162	山本 雅子	やまもと まさこ		営業部	営業二課	---
4	163	小林 正雄	こばやし まさお		開発部	ハード開発	---
5	261	中村 裕子	なかむら ゆうこ		開発部	ソフト開発課	---
6	262	鈴木 愛	すずき あい		総務部	総務課	---
7	263	川口 遥	かわぐち はるか		総務部	総務課	---
8	301	西本 賢一	にしもと けんいち		製造部	製造課	1係
9	302	高橋 直樹	たかはし なおき		製造部	製造課	2係
10	303	マイク スミス	まいく すみず		製造部	品質管理課	検査
11	999	訪問者	ほうもんしゃ		---	---	---

ウェブカメラで撮影して登録

ユーザー情報

No. []

ID [301]

氏名 [西本 賢一]

かな [にしもと けんいち]

内線番号 []

IPアドレス []

メールアドレス []

FelCa IDm []

アルコール検知機ID []

管理者

部署情報

大分類 [製造部]

中分類 [製造課]

小分類 [1係]

部署を設定しない場合「- - -」を選択

OK キャンセル

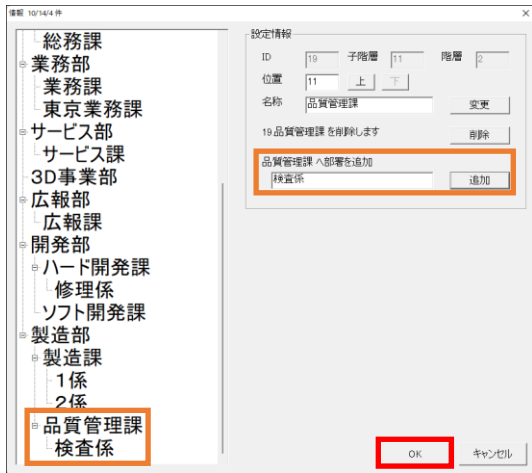
- メニュー画面を開き、
[ユーザー情報]をタップします。
ユーザー情報画面が開きます。
- 測定者の登録画面が表示されます。
 - [インポート]：用意したCSV形式のファイルから、測定者をまとめて登録します。
(詳細は、3-4項を参照)
 - [部署情報]：部署情報を編集します。
(詳細は、手順6を参照)
 - [全削除]：全ての登録情報を削除します。
 - [データ同期]：登録データを同期します。
(詳細は、手順7を参照)
 - [閉じる]：ユーザー情報画面を終了します。
- 登録リストを編集する場合、
対象者欄を選択(青色)して、ロングタップ、
または、上側のボタンをタップします。
ボタン/ボックスの動作は、次の通りです。
 - [追加]：リストを追加します。
 - [編集]：選択者のリストを編集します。
 - [削除]：選択者のリストを削除します。
 - [全削除]：全リストを削除します。
- [追加]または[編集]を選択、または
対象者の行をダブルタップした場合、
左図の画面が表示されます。
 - [コード(ID番号)]・[氏名]を入力します。
 - [画像]は、写真ファイルを変更します。
 - [カメラ]は、ウェブカメラに映した画像を、
画像として登録します。
 - 運行管理者に指名する場合、管理者にを入れます。設定後、[OK]をタップします。
 - 部署情報が選択できない(無い)場合、手順6にて編集後、設定し直してください。



5. [削除]または[全削除]を選択すると、確認画面が表示されます。

[OK]をタップすると、ユーザー情報が削除されます。

次に履歴情報削除の確認画面が表示されず。[OK]をタップすると、履歴データが削除されます。

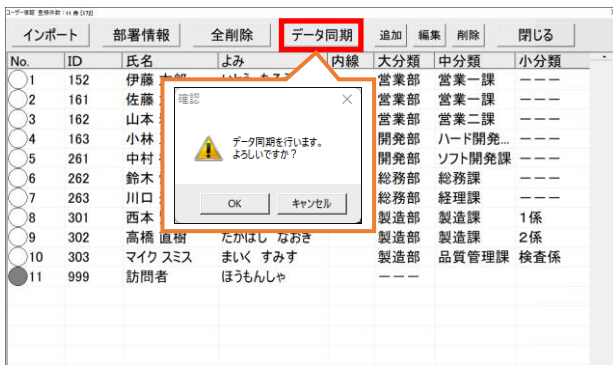


6. 部署情報を編集する場合、[部署情報]をタップすると、部署情報画面が表示されます。部署名の追加・変更・削除し、[OK]をタップします。

設定例として、

[製造部]-[品質管理課]に[検査係]を追加する場合

- 1) 画面内の[生産部]-[品質管理課]をタップします。
- 2) 設定情報欄に、追加する部署名を入力します。
- 3) [追加]をタップします。部署名が反映されます。
- 4) [OK]をタップします。



7. ユーザー情報を変更した等により、顔認証されない場合、[データ同期]をタップします。

画面左上側に、「データ同期中」と表示され、顔認証等ができるように、非接触温度計等とデータを同期します。

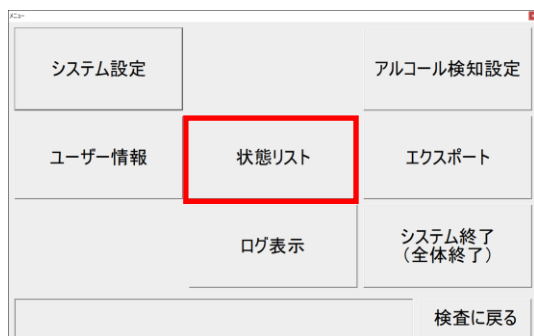
[No.]列の丸印は、非接触温度計とデータ同期による顔認証動作の有無を示します。

白丸：顔認証をする、黒丸：顔認証をしない

5-5. 状態リスト

各ユーザーの測定履歴を確認することができます。

【メモ】測定履歴を編集する場合、管理者パスワードを入力して、メニュー画面に入ってください。



1. メニュー画面を開き、
[状態リスト]をタップします。
状態リスト情報画面が開きます。



2. 日付を選択すると、選択した日の一覧が表示されます。([▼]:カレンダーを表示)
3. 測定者を選択し、ダブルタップします。

【メモ】1000件を超えるリストの場合、
[前ページ]/[次ページ]をタップして
リストを切り替えてください。



[検索]をタップすると、テンキー画面が表示され、ID/氏名/部署で測定者を検索できます。入力すると、リストが絞られます。
[×]をタップすると、テンキーは消えます。

【メモ】画面上に表示されている背景色・数値は、本日の最新の測定結果です。

青色	選択されている(未検出時のみ)	黄色	違反レベル未満の検出
白色	未検出、未測定	赤色	違反レベル、泥酔状態



4. カレンダーから、測定日を選択します。
選択日の測定履歴が表示されます。
5. 測定履歴を編集(新規に追加)する場合、
結果表示欄をダブルタップします。
【管理者パスワードのみ操作可能】

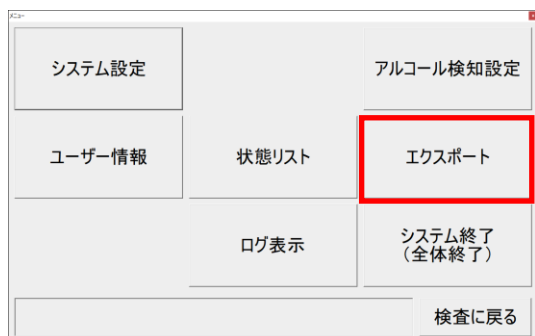


6. 情報編集画面が表示され、測定結果を編集できます。編集後、[OK]をタップします。
7. 状態画面の確認を終了する場合、[閉じる]をタップします。

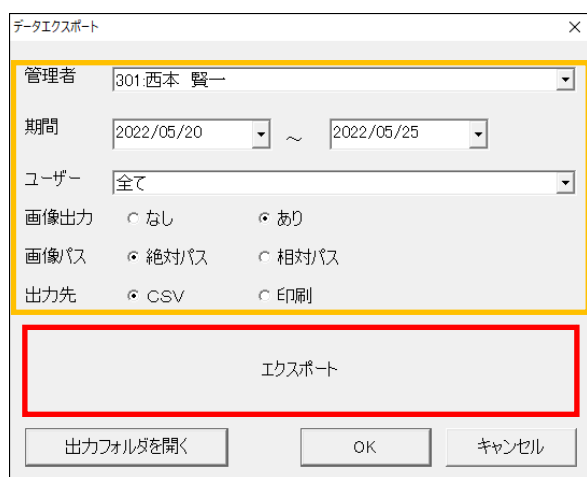
5-6. エクスポート

測定したデータは、期間または対象者を指定して、CSV形式のファイルで出力できます。

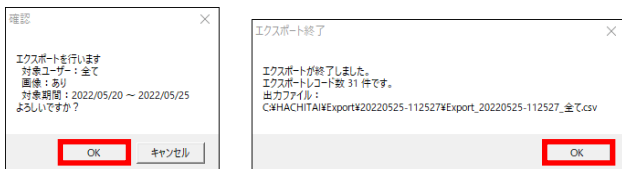
【メモ】 運行管理者(5-2項を参照)を設定している場合、管理者パスワードを入力してメニュー画面に入ります。さらに、ユーザー登録者から管理者を指定します。(5-4項の手順4を参照)



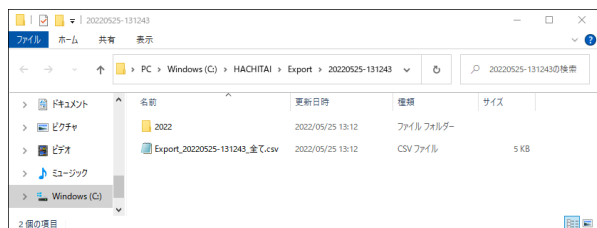
1. メニュー画面を開き、
[エクスポート]をタップします。
データエクスポート画面が開きます。



2. 画面内の設定をします。
 - (1) 運行管理者を設定している場合、
(運行)管理者を選択します。
 - (2) データを取り出す期間を指定します。
 - (3) 対象ユーザー(全て/1名)を選択します。
 - (4) 測定時に撮影した画像出力する場合、[あり]を選択します。その際、画像パス(画像保存先)は、[絶対パス]を選択します。
 - (4) 出力先として、CSVを選択します。
3. [エクスポート]をタップします。



4. 確認画面が表示されます。[OK]をタップします。エクスポートを開始します。エクスポート終了画面が表示されたら、[OK]をタップします。



5. エクスポートしたファイルは、
「C:\HACHITAI\Export」のフォルダー内に保存されます。
[出力フォルダを開く]をタップすると、保存された箇所を開きます。

6. CSV形式のファイルには、測定日、測定時刻、コード番号、名前、測定値、機器番号、及び管理者名が記録されます。手順3で画像出力を設定した場合、画像の保存先が記録されます。
ウェブカメラを使用していると、フォルダー内に測定時の写真が保存されます。

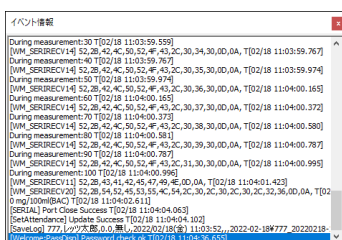
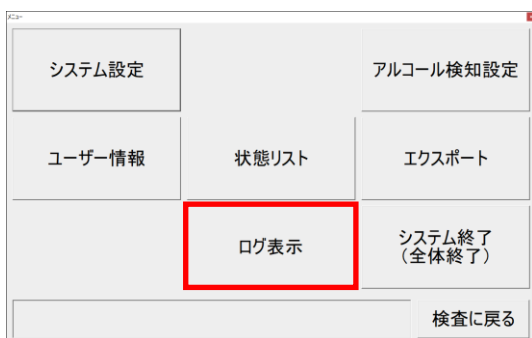
#	A	B	C	D	E	F	G	H
1	DATE	TIME	UID	NAME	ALCOHOL	DEVICE	PICT	
2	2022/5/22	9:24:15	152	伊藤 太郎	0	110513	C:\HACHITAI\Export\20220525-112527\20220522\136_20220522-092406_伊藤 太郎.jpg	301 西本 賢一
3	2022/5/22	10:56:02	161	佐藤 大輔	0	110513	C:\HACHITAI\Export\20220525-112527\20220522\122_20220522-105647_佐藤 大輔.jpg	301 西本 賢一
4	2022/5/22	10:59:16	163	小林 正雄	0.187	110513	C:\HACHITAI\Export\20220525-112527\20220522\132_20220522-105958_小林 正雄.jpg	301 西本 賢一
5	2022/5/22	11:00:04	262	鈴木 崇	0	110513	C:\HACHITAI\Export\20220525-112527\20220522\132_20220522-105946_鈴木 崇.jpg	301 西本 賢一
6	2022/5/22	11:01:11	263	川口 遥	0	110513	C:\HACHITAI\Export\20220525-112527\20220522\133_20220522-110052_川口 遥.jpg	301 西本 賢一
7	2022/5/22	11:02:49	302	高橋 直樹	0.055	110513	C:\HACHITAI\Export\20220525-112527\20220522\135_20220522-110231_高橋 直樹.jpg	301 西本 賢一
8	2022/5/22	11:03:24	303	マイク スミス	0	110513	C:\HACHITAI\Export\20220525-112527\20220522\112_20220522-110315_マイク スミス.jpg	301 西本 賢一
9	2022/5/22	11:03:56	301	西本 賢一	0	110513	C:\HACHITAI\Export\20220525-112527\20220522\136_20220522-110346_西本 賢一.jpg	301 西本 賢一
10	2022/5/22	11:04:38	261	中村 裕子	0	110513	C:\HACHITAI\Export\20220525-112527\20220522\123_20220522-110428_中村 裕子.jpg	301 西本 賢一
11	2022/5/22	11:16:12	163	小林 正雄	0.118	110513	C:\HACHITAI\Export\20220525-112527\20220522\123_20220522-111540_小林 正雄.jpg	301 西本 賢一
12	2022/5/22	11:16:46	302	高橋 直樹	0	110513	C:\HACHITAI\Export\20220525-112527\20220522\136_20220522-111636_高橋 直樹.jpg	301 西本 賢一

【メモ】 手順2の(4)で、[印刷]を選択すると、エクスポートデータを印刷できます。

あらかじめ、出力するプリンタードライバー等はお客様側でご用意ください。

5-7. ログ表示

ソフトウェアのログ(イベント)情報を表示します。

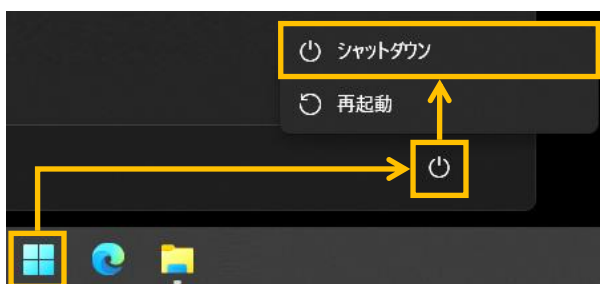
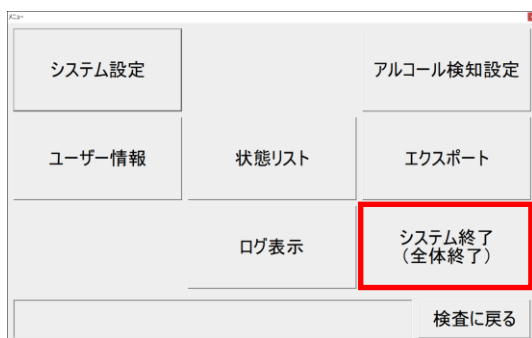





1. メニュー画面を開き、
[ログ表示]をタップします。
ユーザー情報画面が開きます。
2. イベント情報(ログ)画面が表示されます。
画面を閉じる場合は、画面右上の[×]を
タップします。

5-8. 終了する場合

本ソフトウェアを終了する場合、メニュー画面から終了します。

本製品の使用を終える場合、Windows をシャットダウンして。タブレットの電源を切ってから、電源プラグを抜いて非接触温度計の電源を切ります。



1. 画面内の任意の場所をダブルタップします。
2. 管理者画面に入るパスワードを入力します。
「123456」と入力し、[OK]をタップします。
3. メニュー画面が表示されます。
[システム終了]をタップします。
本ソフトウェアを終了します。
4. タブレットの[] → []をタップし、
[ シャットダウン]をタップします。
タブレットをシャットダウンします。
5. タブレットの電源が切れたことを確認してから、電源プラグを抜いて非接触温度計の電源を切ります。

6. Q&A

以下に、疑問点・問題点が発生した場合の確認ポイントを記載します。





【非接触温度計】

質問 / 症状	確認ポイント / 対処方法
ディスプレイが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードを接続されているか確認してください。 電源を入れてから起動するまで、3分程度お待ちください。
温度が測定できない	<ul style="list-style-type: none"> ディスプレイの破線部に、顔の輪郭を合わせてください。 非接触温度計から約50cm離れた位置で測定してください。
温度が低く測定される	<ul style="list-style-type: none"> 本製品は額部分の表面温度を測定します。額に水、汗、油、濃いメイク、深いシワがある場合、または眼鏡をかけている場合、読取り温度は実際の温度より低くなる場合があります。また、額を髪や帽子等で覆わないでください。 寒い屋外から部屋に入るとすぐに測定すると、額が冷えているため、低い温度が測定されます。暖かい室内で3分程度経ってから測定してください。
温度が高く測定される	<ul style="list-style-type: none"> 暖房機器の吹き出し口付近や、日光が当たる場所で測定すると、通常より高い温度が測定されます。 冬の朝など室内温度が低い場合、通常より高い温度が測定されます。
マスクが正しく検知されない	<ul style="list-style-type: none"> マスクを正しく装着していない、通常のマスクと形状が異なるマスク、および白色でないマスクを着用の場合、認識されない場合があります。
マスク検知を中止したい	<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェアからメニュー画面を開きます。[システム設定]画面を開き、検出項目を[体温+マスク]から[体温]に変更して、[OK]を選択します。 ※ソフトウェア Version:1.2.2.135 以降のみ適応です。ご了承ください。
顔認証がされない	<ul style="list-style-type: none"> ユーザー情報に登録されていない人が測定した場合、顔認証されません。 ユーザー情報に登録されている顔写真データと一致しなかった為、認識されませんでした。 次ページの【ソフトウェア】[顔認証がされない：確認ポイント/対処方法]を参照して、顔写真データを変更してください。

【アルコール検知器本体の動作】

質問 / 症状	確認ポイント / 対処方法
画面が表示されない	<p>本体の中央ボタンを長押しして起動するか確認してください。</p> <p>表示されない場合、内蔵バッテリーが空になっている可能性があります。</p> <p>USBケーブルが接続されているか確認してください。</p>
「高速テストモード」と「プレジジョンモード」を切り替える方法は？	<p>電源を入れた後、中央ボタンを押して測定画面に入ります。</p> <p>右ボタンを押して、「高速テストモード」と「プレジジョンモード」を切り替えます。本製品では、「プレジジョンモード」を使用します。</p>
アルコール飲料を摂取していないにもかかわらず、値が測定された	<p>本製品は、呼気中のアルコール濃度を測定するため、アルコール飲料を摂取していなくてもアルコール成分を含んだ食品・飲料や、においを含んでいるものを口にした後はアルコール濃度値が測定される場合があります。</p> <p>例として、発酵食品、粕漬、果物、洋酒入りの菓子、甘酒、ノンアルコールビール、栄養ドリンク、たばこ、マウスウォッシュ(洗口液)、薬などが該当します。</p> <p>呼気には個人差があり、飲食・体調・体質・時間帯等によって体内から発生するガスや薬の服用等により検知することがあります。</p> <p>その場合、水でうがいをする、または20分以上経過してから測定してください。</p>
履歴画面を確認したら、結果のみ表示され、測定値が表示されなかった	<p>「高速テストモード」で測定した履歴は、「正常」/「飲酒」/「泥酔」の結果のみ表示されます。測定値を履歴画面に残すためには、「プレジジョンモード」で測定する必要があります。</p>
非常に高い値が検知された故障ですか？	<p>飲酒中や飲酒直後の検査は避けてください。口腔内にアルコールが残っていると非常に高い値が測定されます。もし0.500mg/L以上が計測された場合、センサー検知を回復させるために、5分以上の間隔を開けてから測定してください。</p>
「有効期限切れです」と表示される	<p>製造後3年を経過したため、センサーを交換して校正をする必要があります。センサーの交換と機器の校正は、弊社にて行います。</p> <p>本書裏面に記載の問い合わせ先、または販売店に連絡してください。</p>

【ソフトウェア】

質問 / 症状	確認ポイント / 対処方法
顔認証がされない	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザー情報に登録されていない人が測定した場合、顔認証されません。 ・ユーザー情報に登録されている顔写真データと一致しなかった為、認識されませんでした。 登録する顔写真データは、次の点に注意してください。(3-1項を参照) 正面を向いていない、マスクを着けている、濃い色の眼鏡をかけている、帽子をかぶっている、前髪で目が隠れている、目を閉じている、暗すぎる、明るすぎる、ぼやけている、ノイズがある等の写真は使用しないでください。 ・5-4項を参照して、タブレットのメニュー画面から[ユーザー情報]の画面から、対象者の編集画面を開いて、[カメラ]をタップし、ウェブカメラで顔写真を撮影して、登録し直してください。
USB ケーブルを接続されているのにも関わらず、待機中のままで測定が開始できない	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコール検知器の電源がオフになっていないか確認します。 3分間使用しない状態が続くと、自動でオフになります。 中央ボタンを長押しして、電源を入れてください。
もう少し長く息を吹きかけてくださいと表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・息を吹きつけが弱い・短い場合ため、測定ができません。 「測定終了」と表示されるまで息を吹き続けます。
メニュー画面を表示するには？	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェア起動後、画面の任意の箇所をダブルタップすると、パスワード入力画面が表示されます。パスワード[123456(出荷時)]または管理者パスワードを入力し、[OK]をタップすると、メニュー画面が表示されます。
CSV形式で測定者データを作成したが正しくインポートできない	<ul style="list-style-type: none"> ・CSV データは、[ID]、[氏名]、[画像ファイル]は必須です。 ・CSV データの列とインポートする項目の順番が正しいか確認してください。 ・CSV データの1行目にタイトル名(例：氏名)が記載されている場合、 「1行目のデータを無視する」に☑を入れてからインポートしてください。
写真データが表示できない	<ul style="list-style-type: none"> ・240×240～960×960 ピクセルのJPG形式の画像データを使用してください。 ・画像ファイル名は「ID番号_氏名.jpg」と付けてください。 ・写真データは、「C:\%HACHITAI%\Data\Import」内に置いてください。 ・CSV データの画像ファイル名の列は、「C:\%HACHITAI%\Data\Import\Pict\画像ファイル名」で入力されているか確認してください。
運行管理者を設定したい	<ul style="list-style-type: none"> ・パスワード入力画面で、管理者パスワード[987654(出荷時)]を入力し、[OK]をタップすると、管理者用のメニュー画面が表示されます。 次に[システム設定]をタップして、設定画面内の運行管理者有無に☑を入れて[OK]をタップすると、運行管理者権限が設定されます。
確認画面が表示されて、「管理者パスワードが必要です。」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・運行管理者が設定されている場合、「状態リストのデータ編集」と「エクスポート」の操作をする場合は、管理者パスワードで入る必要があります。メニュー画面に入る際、管理者パスワード[987654(出荷時)]を入力してください。
本ソフトウェアの終了方法は？	<ul style="list-style-type: none"> ・メニュー画面を開き、[システム終了]をタップして終了します。
タブレット上で文字入力をしたい	<ul style="list-style-type: none"> ・画面右下側タスクバーの  をタップすると、画面上にキーボードが表示され、文字入力できます。 ・ (タッチキーボード)が表示されていない場合、 を表示させます。 <ul style="list-style-type: none"> ・タスクバーのアイコンが表示されていない空白部分を長押しします。 ・[タスクバーの設定]をタップします。 ・設定画面が表示されます。[タッチキーボード]を[オン]にしします。 ・設定画面を閉じます。タスクバーに  が表示されます。
Windows をログアウトしたため、サインイン画面が表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットを再起動してください。 サインイン画面は表示されずに自動で起動します。

7. アルコール検知器の点検について

本製品の管理者は、以下の点検をして、アルコール検知器が正常であることを確認してください。

■毎日点検

- ・ 損傷がないこと
- ・ 電源が確実に入ること
- ・ 充電されていること
- ・ マウスピースが接続できること
- ・ 測定値が表示されること
- ・ 測定後に清掃すること

■週に1回点検

- ・ 酒気を帯びていない管理者が水でうがいをした後に、測定してアルコールを検知しないこと。
- ・ アルコール成分を含む液体(例えばマウスウォッシュ)を、口内に噴霧した後に測定してアルコールを検知すること。測定後、センサー検知を回復させるため5分間測定せずに放置すること。

8. アルコール検知器のセンサー交換・校正について

アルコール検知器のセンサーは使用によって劣化するものであり、半永久的に使用できるものではありません。センサーの特性上、製造後約3年間または5万回の使用でセンサーが寿命となり、精度が保てなくなります。継続してご使用いただく場合、センサーを交換して、校正をする必要があります。また、製造後約3年を経過すると、アルコール検知器の画面に「有効期限切れです」と表示されます。

センサーの交換と機器の校正は、弊社にて有償で行います。

本書裏面に記載の問い合わせ先または、販売店に連絡してください。

機器を正しく運用するためには、管理者は、ご購入日を記録して、使用期間を把握しておいてください。また、通算測定回数を確認してください。本体側の履歴画面内の左上の値が通算の測定回数です。

9. 仕様

本書に記載されている仕様または機能は、技術改善などにより予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

■非接触温度計

ディスプレイ	7 インチ	顔認識距離	0.5~2.0 m
OS	Linux	温度測定距離	1 m
RAM	16G EMMC	温度測定範囲	30~45 °C (結露なきこと)
レンズ	4.5 mm	温度精度	±0.3 °C
顔データ記憶量	22,400 人	動作温度範囲	10~40 °C
保存件数	100,000 枚	イーサネット	RJ45 10M/100M
イメージセンサー	1/2.7 インチ CMOS	消費電力	最大 20 W
有効ピクセル	200 万画素 (1920×1080)	寸法 (本体のみ)	123.5×84×361.3 mm
測定時間	0.2 秒	重量 (本体のみ)	2.1 kg

■アルコール検知器

検知範囲※	0.000~2.000 mg/L	画面サイズ	1.77 インチ
動作温度	0~45 °C (結露なきこと)	ストレージ	200,000 件記録可能
寸法	約 140×57×27 mm	アルコールセンサー種類	電気化学式
重量	約 145 g	バッテリー	1,500 mAh、待機時間 24 時間

※0.040 mg/L 未満の値は、0.000 mg/L と表示されます。

製品保証書

修理サービスを受ける場合、下記の保証書を提示してください。

併せて、お客様のご購入日を証明するもの(納品書または領収書の写し等)を提示してください。

本製品に付属のマウスピースは、消耗品のため保証の対象外とさせていただきます。ご了承ください。

製品保証書

商品名	アルコールチェック・体表面温度測定 『ハチタイ』	
型名	L-HACHITAI	シリアルNo.
お買い上げ日	年 月	
保証期間	(お買い上げ日より) 1年	
お客様	郵便番号	〒0000-0000 TEL
	ご住所	
ご芳名	様	
連絡先	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目20番地1 レッツ丸の内本社2号館ビル 株式会社レッツ・コーポレーション TEL 052-201-6230	

この製品は下記の通り保証いたします。

1. この製品は、厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。保証期間内に、通常の使用状態において万一故障した場合には、本体に記載された納品日から1年間無償で修理・交換いたします。
2. 修理の際は、必ず当社サービスに機器一式とこの保証書をご郵送の上、お申し込みください。
3. 無償修理期間外の場合も、下記に記載する項目に該当する場合は有償修理となります。
4. この保証書は再発行いたしません。大切に保管ください。
5. この保証書は日本国内でのみ有効です。
(This warranty is valid only in JAPAN)

LET'S 今、求められるニーズを
株式会社 **レッツ** コーポレーション



次の場合には有償修理となります。

- (イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
- (ロ) 受け取り後の搬送、移動、落下等による故障および損傷。
- (ハ) 火災、風水害、地震、雷その他の天災地変および異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
- (ニ) 特殊環境(たとえば極度の湿気、塩害、ガス害、公害、塵埃、極寒など)による故障および損傷。
- (ホ) 保証書のご提示がない場合。
- (ヘ) 保証書の紛失あるいは所定事項の未記入または字句を改ざんされた場合。

※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

お問合せ先

本製品についてのお問い合わせは、最寄りの販売店もしくは弊社までお願いいたします。

株式会社 **レッツ** コーポレーション

■カスタマーサービス

受付時間：9：30～18：00 (土曜、日曜、祝日、年末年始を除く)

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-209-7860 FAX：052-201-5050

URL：<http://www.lets-co.jp/lets/>

■本社

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-201-6230 FAX：052-201-5050

■東京営業所

〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目19-3 銀座竹葉亭ビル6F

TEL：03-3546-0889 FAX：03-3546-0941

■大阪営業所

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1-2-9 新大阪ハイロードビル5F

TEL：06-6151-5749

- ・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ・本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。